

5月

令和7年度5月号（5/1発行）

保護者のみなさまへ：お子様と一緒に読んでください。

オリエンテーションが終わり、今年度の貸し出しがスタートしました。図書室は休み時間も読書を楽しむ子どもたちでにぎわっています。1年生も借り方やルールをおぼえて、少しずつ図書室に慣れてくれるとうれしいです。図書室では今、学校にほしい本のアンケートを行っています。読みたい本がある人はチャンスですよ！ぜひ図書室にきてくださいね。

ほん か だ 本の貸し出しについて

ほん かえ じかん かく わ あ じかん
本をかりる・返す時間…各クラスの割り当て時間
ぎょうかん ひるやす
業 間・昼 休 み

かりられる冊数・・・2冊 かりられる期間・・・1週間

※本をかりたら、^{ほん}必^{かなら}ず^て手さげ袋^{ぶくろ}にいれましょう。

今年度^{こんねんど}も、
図書室^{としよしつ}を担当^{たんとう}
します。石田^{いしだ}
みほです。
よろしくお願^{ねが}い
します。

としょしつ じょうず 図書室を上手につかう5つのポイント

図書室はみんなが利用する場所です。ルールを守って気持ちよく使いましょう。

としょしつ はい まえ て あら
図書室に入る前には、かならず手をしっかり洗いましょう。

①図書室では静かにすごしましょう。

大きな声を出したり，走ったりしませ
ん。

③本は大切にあつかいましょう。

本^{ほん}はみんなのもので
す。線^{せん}をひいたり、か
きこんだりしません。
ぬれた手^てやよごれた手^て
でさわりません。

⑤返す日は必ず守りましょう。


あなたがかりている本^{ほん}をよ^よみたい人^{ひと}が
います。かえ^{かえ}ひ^ひまも^{まも}りましょう。

②きちんとかりて、しっかり返^{かえ}しましょう。

かならずパソコンで「ピッ」とバーコードを読み取ってから、教室にもって行きます。返すときも「ピッ」としてから、本だにもどします。

④もとの^{ばしょ}場所にきちんと^{もと}戻しましょう。

本を横向きやさかさまにしません。返す場所がわからなかったら、先生や図書委員に聞いてね。



必読図書・ゆいもいブック



ゆいの杜^{もりしょうがっこう}小学校には、必^{ひつ}読^{どく}図書^{としょ}があります。「これはみんなに読^よんでほしい！」と思^{おも}った本^{ほん}を、司^し書^{しょ}と先生^{せんせい}たちで選^{えら}び『ゆいもりブッ^{なづ}ク』と名^な付^つけました。

1年間^{ねんかん}の間に^{あいだ}、1・2年生^{ねんせい}は20冊^{さつ}、3年生^{ねんせい}～6年生^{ねんせい}は10冊^{さつ}のゆいもりブック^よを読^よみます。1年間^{ねんかん}と時間^{じかん}はたっぷりあるので、全員^{ぜんいん}が完読^{かんどく}達成^{たっせい}できるよう、がんばりましょう！

1・2年生

[illegible]

びんちーむ			
とんぱろ	飛騨屋、三才	飛騨屋	ずたんふ
とんぱろい	飛騨屋、三才	飛騨屋	
どれみふあな	飛騨屋、三才	飛騨屋	
どろんごハニー	フジツバメス	飛騨屋	
ひまごころる	オオムスビ	飛騨屋	
あひるちーむ			
あひるのうしろだん	飛騨屋、三才	飛騨屋	ずたんふ
まあちるなながたいみ	とんぱろい、三才	飛騨屋	
むらけらん	フジツバメ	飛騨屋	
あひるちーむ	飛騨屋	飛騨屋	
あひるのなすう	飛騨屋、三才	飛騨屋	
おれんちーむ			
やまじんぎ	やまぎ、飛騨	飛騨屋	ずたんふ
おれんちのなみだ	飛騨屋	飛騨屋	
れんぱのおきや(公家)	飛騨屋	飛騨屋	
ちんとゆうりんなせちよんじん	タコノアツメグロ	飛騨屋	
ビースのいーず	タコノアツメグロ	飛騨屋	
きんぐいーむ			
フジツバメ	とんぱろい、三才	飛騨屋	ずたんふ
べんのおたらいらしく	とんぱろい、三才	飛騨屋	
ライオンのきやうよく	飛騨屋、三才	飛騨屋	
フジとんぱろ	フジツバメス	飛騨屋	
ワニのうけはがってきた	オオムスビ、三才	飛騨屋	
むらさきちーむ			
むさしきんらのきやうだい	飛騨屋、三才	飛騨屋	ずたんふ
きんぎのきやうだい	飛騨屋、三才	飛騨屋	
かきんのみひつ	飛騨屋、三才	飛騨屋	
ききぬのやからん	オオムスビ、三才	飛騨屋	
むらじつこ	飛騨屋、三才	飛騨屋	

3~6年生

[illegible][illegible]

☆1年間で、リストの中から20冊(1
チーム2冊 × 10チーム)の本を
読みましょう。

☆本は教室の学級文庫と図書室
に置いてあります。「ゆいもり」のシ
ールがはってある本です。

☆本を読んだら、○をつけてください。1チームで○が2つで、先生からスタンプがもらえます。

☆スタンプが10個たまったら、
図書室の先生のところに、この用紙
を持っていってください。プレゼント
がもらえます。

★1年間で、リストの10冊の本を
読みましょう。

☆10冊の本は教室の学級文庫
と図書室に置いてあります。「ゆい
もり」のシールがはってある本で
す。

☆本^{ほん}を読^よんだら、心^{こころ}に残^{のこ}った場^ば面^{めん}
を^{かな}ら^か必^{かならず}ず書^かきましょ

☆10冊^{さつぜんぷよお}全部読み終わったら、
図書室^{としょしつ}で完読認定印^{かんどくにんていいん}のスタンプを
もらってください。司書^{ししょ}の先生^{せんせい}から
特典^{とくてん}がもらえます。

読み聞かせボランティア「ゆいの会」メンバーを募集しています！

ゆいの杜小学校では、毎月1回、金曜の朝に読書ボランティア「ゆいの会」による読み聞かせを行っています。子供たちは毎回、この朝の読み聞かせをとても楽しみにしています。

しかし現在、ボランティアメンバーの人数が減っているため、人手が足りない状況で大変困っています!!

興味はあるけれど自信がないという方、みんな最初は未経験からのスタートですので安心してください！本選びも、お家でお子様に読み聞かせている本で大丈夫です。また、学校の図書室の本を借りることもできます。

読み聞かせは、心の成長や共感力・集中力を育てるなど、様々な効果が得られます。子ども達のためにも、ぜひ参加していただける方、お待ちしております。もちろん、都合で欠席する日があってもかまいません。まずは見学からでOKです。

後日配付される地域協議会の各種ボランティア募集のお便りをご覧になり、ご応募いただければと思います。ぜひともご協力、よろしくお願いいたします。

令和7年度 実施日（年7回）

6/20（金） 7/4（金） 9/12（金） 11/21（金）
12/5（金） 1/9（金） 2/6（金）

曜日・時間

毎月1回、金曜日の朝（8:10～8:25）

質問やご相談は 612-8070 担当 石田（学校司書）まで。

各家庭に配付される地域協議会の「各種ボランティア募集」のお便りをご覧になり、読み聞かせボランティアにご応募いただければと思います。ぜひともご協力、よろしくお願いいたします。



読み聞かせボランティア Q&A



不安・疑問を解消！

- Q1. どんな本を読んだらいいかわからない。
A. お困りの場合は学校司書が本選びのお手伝いをします！また、毎年地域協議会から予算をいただき、読み聞かせ用の絵本セットを用意しています。学校の図書室や絵本セットの中から本を選んでいただけます。気軽に司書にお声がけください。もちろん、お家でお子様にいつも読んでいる本や、市立図書館で借りた本でもOKです。
- Q2. 何冊読めばいいのかわからない。
A. 読み聞かせの時間が8:10～8:25までの15分間となっています。長いお話だと1冊、短いお話で2～3冊が目安です。1度お家で時間を図りながら声に出して通して読んでみると、当日も安心して読み聞かせができると思います。
- Q3. 読む速さがどのくらいが適当かわからない。
A. 読み聞かせは耳から聞く読書ですので、聞き取りやすいようにゆっくりはっきり読むと良いかと思います。
- Q4. スケジュールが合わない・毎回は無理
A. 毎回でなくとも、都合の合う月だけの参加で大丈夫です。読み聞かせ実施日の2～3週間前に参加・不参加のアンケートメール(さくら連絡網)を配信させていただきます。ご自身のスケジュールに合わせて参加が決められます。
- Q5. 人前で絵本を読むのが恥ずかしい・緊張してしまう
A. 最初は「緊張する」「どきどきする」と、みなさん同じ気持ちです。でも読み聞かせが終わると「楽しかった！」と笑顔で戻られます。まずは元気な1・2年生の読み聞かせから参加していただくと良いかと思います。
- Q6. 1回の見学では不安
A. 見学は何回でも大丈夫です。学校司書が案内いたします。
- Q7. 自分の子どもが嫌がる⇒自分の子どものクラスで参加したい
A. 次月の読み聞かせに参加か不参加かのアンケートをとる際、読み聞かせしたい学年やクラスの希望を受け付けています。本校では、人と人との豊かな関わりを目指すプロジェクトに取り組んでおり、読み聞かせでもたくさんのボランティアさんと関わってほしいと考えています。そのため毎回同じクラスで行うことは難しいですが、できる限り希望に沿って担当を決めています。
- Q8. 小さな子どもがいる
A. 小さなお子様を連れての参加もOKです。図書室で待たせたい場合はご相談ください。
- Q9. 図書に関わる他のことならやりたい
A. 地域協議会から出される「各種ボランティア募集」のお便りで「図書ボランティア」にご応募ください。本の修理や新しい本の準備のお手伝いをお願いしています。（年6回、朝8時35分から1時間弱活動）
- Q10. その他
A. 初めて読み聞かせボランティアを行う方向けに、毎年南図書館で読み聞かせ講座が開催されています。例年募集は6月・開催は7月で学校図書館が窓口となります。読み聞かせへの不安や疑問を図書館がサポートしてくれるので安心してボランティアを始められますよ。

